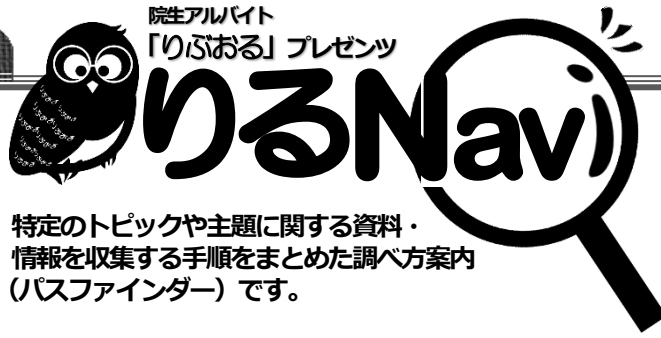


教育

Education



特定のトピックや主題に関する資料・
情報を収集する手順をまとめた調べ方案内
(パスファインダー) です。

りるNavi
Ritssho University
Library Learning Navigation

りぶおる
学生アルバイト「りぶたま(Librarianの卵)」
から発展した院生アルバイトの名称。
知の象徴である鳥[Owl]から派生して
名付けました。知識や知恵を集結させ
て生かしていく姿が、大学院生たちの
精鋭さを表しています。

教育とは

教育とは多義的な意味を持つ。一つに教え育てること。二つに知識、技術などを教え授けること。三つに人間的に内在する素質、能力を発展させ、これを助長させる作用。四つに人間を望ましい姿に変化させ、価値を実現させる活動のこと。近年では、「教育格差」「教育虐待」といった、子ども自身の境遇を取り上げた事案が社会問題となっており、日本が少子化の一途を辿っている背景もあって、より一層子どもの人権尊重が叫ばれている。世界に目を向けると、開発途上国と言われる国々では、今なお5人に1人の子どもが学校に通えない状態であり、6~17歳の学校に通っていない子どもたちは2億4,400万人いるとされている。その背景には、貧困、社会・文化・宗教上の問題、国の教育予算、戦争や紛争といった様々なことが原因として挙げられる。これは世界規模で今後必ず解決していくべき重要な課題である。
(2021年時点、国際協力NGO ワールド・ビジョン・ジャパン web サイト参照)

分類 (NDC9版)

図書館の書架を調べる際は、次の分類を中心に探すとよい。

分類番号	分野
360	社会
361	社会学
362	社会史・社会体制
367	家族問題、男性・女性問題、老人問題

分類番号	分野
368	社会病理
369	社会福祉
372	教育史・事情
377	大学、高等・専門教育、学術行政

辞典・事典

以下【 】内は立正大学図書館における請求記号と所在を示す。

- 『**教育思想事典**』 **増補改訂版** 【371.2/Ky 4 品川 2F 参考/電子資料(OPACより閲覧可)】
教育思想史学会編, 勁草書房, 2017
好評だった初版を踏まえ、新たに近年の教育学や教育思想のキーワードを追加。時代や社会が変化してもなお、教育を歴史的に検討することは重要である。歴史上の教育学者、各時代の思想を知ることが、現代教育の今後を図るためにも重要な糸口となる。最新の研究動向と概念も解説した「読む」事典。
- 『**教育学用語辞典**』 **第4版 (改訂版)** 【370.3/I-97 品川 2F 参考】 岩内亮一〔ほか〕編, 学文社, 2010
学校教育、社会教育、教育心理学まで教育分野の基本的で標準的な用語を厳選し簡潔に解説。教育学の各分野で活躍の研究者70名あまりを執筆者として擁し、約800項目、人名約100項目を収録している。
- 『**比較教育学事典**』 【373.1/N 77 品川 2F 参考】 日本比較教育学会編, 東信堂, 2012
全世界を対象に、現在・将来の教育研究のもととなる1036項目を網羅的に解説した本格的な事典。様々な外国と日本の教育を比較によって知る総合教育学事典。項目は「地域別分類」と「問題別分類」に分かれ、事項索引、人名索引もある。

入門書

- 『**はじめての子ども教育原理**』 【371/F 77 品川 B1 図書】 福元真由美, 有斐閣ストウディア, 2017
教育の意味、教育者の意味とはなにかを分かりやすく伝える「教育原理」「保育原理」の入門テキスト。教育・保育に共通の普遍的な理論、考え方を解説し、節ごとにポイントやエピソードを盛り込んでいる。幼児期から児童期にかけての豊かな学びの実現のためには、子ども教育についてどう考えるべきか、教育を支える仕組みについて多角的に示されている。

■ 『**教育は何を評価してきたのか**』【080/新赤/1829 品川1F文庫】 本田由紀著, 岩波新書, 2020
日本の「息苦しさ」の原因を教育であるとして、分析している一冊。教育は学歴第一か、「生きる力」か、あるいは「人間力」か。能力・資質・態度という言葉に注目し、戦前から現在にわたる教育言説の分析をすることで、格差、不安に満ちた社会構造脱却への糸口を示している。

■ 『**絵で読む教育学入門**』【371/H 71 品川 B1 図書】 広岡義之著,北村信明絵, ミネルヴァ書房, 2020
教養としての教育学原理入門の一冊。「教える」とは何か、「学ぶ」とはどういうことかといった、教育の「根本」にフォーカスし、教育という営みのイメージを、豊富なイラストと共に読むことで深めることができる入門テキスト。

■ 『**いじめ・ジェンダーと道德教科書：どう読む、どう使う**』【375.35/O-93 品川 B1 図書】 大和久勝 [ほか] 著, クリエイツカものがわ, 2019
近年大きく変革を遂げた小学校、中学校の道德の授業。教育者はどのような授業を展開し、発展的な学習に繋げるべきか。道德授業の指導の難しさと共に、使わざるを得ない教科書の批判的読みの中から教材に含まれる「いじめと人権の問題点」を明らかにし、道德授業の新しい在り方を提案する一冊。

雑誌

■ 『**人間の福祉：立正大学社会福祉学部紀要**』【R-1/106 品川 B3 紀要 (新刊は 3F 開架雑誌コーナー)】 立正大学社会福祉学部
年 1 回発行。原著論文、総説・展望、調査報告など社会福祉学部教員の研究成果公表媒体。他大学・研究機関との共同研究、実践報告も掲載。

■ 『**教育社会学研究**』【370.5/82 品川 B3 雑誌 (新刊は 3F 開架雑誌コーナー)】 日本教育社会学会 [編], 東洋館出版社
年 2 回発行。「審査を経た会員の論稿」、「会員執筆の書籍等の書評」などを収録。その時々において重要とされる研究課題や教育問題にアプローチした論考が掲載されている。

■ 『**現代思想**』【105/15 品川 B3 雑誌 (新刊は 3F 開架雑誌コーナー)】 青土社
月 1 回発行。主に哲学を扱い、社会学、社会問題、あるいは文学も特集する現代学問雑誌。教育・学校問題や子どもに関する問題についても年 1、2 回ほど特集を組み、研究者がそのテーマに沿った論文を寄稿している。

インターネット 学会サイト等

■ 『**日本教育学会**』 <http://www.jera.jp/>
教育や教育学に関わる研究領域を対象とする日本国内で最大規模の学会。機関誌『教育学研究』(【370.5/56 B3 雑誌】)は刊行以来会員の研究論文、書評などを掲載。2017 年には日本教育学会奨励賞の設立や、若手育成委員会の活動を通じて、若手研究者の研究支援にも力を入れている。

■ 『**日本国際教育学会**』 <https://jiesofficial.com/>
国際教育に関する学術研究に携わる内外の学者、研究者によって 1990 年に設立。毎年春に研究会、秋には全国研究大会が開催される。会員のこれまでの研究実績は、日本の教育(制度)研究、帰国子女教育、旧植民地教育、留学生教育、文化交流といった国際教育の研究領域など、多岐にわたる。

■ 『**日本教育社会学会**』 <https://jses-web.jp/>
1948 年に教育社会学の発展と普及を期し、設立された。年次研究大会は、毎年秋に 2 日間の日程で国内の大学等を会場に開催している。「学校」「大学教育」「教師」「いじめ」などの部会に分かれて、一般研究発表が行われたり、特定のテーマでの会員からの自由な応募に基づいた「テーマ部会」も設けられたりしている。